

月刊 竹田通信

竹田地域協議会報

竹田地域協議会
平成23年3月31日 発行
TEL・FAX: 44-2535
E-mail:
takeda@town.misasa.tottori.jp

日本海新聞ふるさと大賞

地域貢献賞受賞

3月1日(火)三朝町役場にて「日本海新聞ふるさと大賞」の表彰式が行なわれ、竹田地域協議会は「地域貢献賞」を受賞しました。これは、日本海新聞と各市町村が共催で本年度県内でスポーツ振興と地域発展した個人・団体を顕彰するもので、竹田地域協議会はさまざまな地域貢献活動を行なった団体だと認められ表彰されたものです。個人は三朝中学校の加藤研三君でした。



表彰式には、
会長・副会長
ざつこの会の
会長が出席しました



3月1日付の日本海新聞より

これからも
もっともっと
活力のある
竹田地域を
目指していきたい
と思います。

鳥取県中部地区中山間地域づくりセミナー

セミナーで発表しました



3月8日(火)倉吉未来中心にて
「中山間地域づくりセミナー」が
開催され、鳥大の岸田副学長が
発表された後、事例紹介として
今竹田地域協議会が取り組んで
いることなどを話しました。



今年度より取り組み予定の
「大谷かばん」も展示されました

~お知らせ~

今年も「春の竹田御膳を楽しむ会」を開催します。日にちは4月29日(金・昭和の日)です。青空市も同時に開きますので、花の苗・農作物・趣味で作られた作品等、何でも結構です出品してみませんか・・・
詳細は事務局までお問い合わせ下さい。



ざつこの会より

調理実習をしました

3月26日(土)に倉吉市内の旅館で調理長をしておられる、穴鴨の松本さんを講師に迎え和食料理を学びました。魚の煮つけ・天ぷら・煮物などたくさんの料理が並びました。



普段食卓に並ぶ食材の一つ一つに手間をかけることで、見違えるような料理に変身しました



皆さんが楽しみながら



りっぱなお弁当が出来上りました

うど作業室のおしゃせ
特集は十日が流れ込んでしまいましたが、雪が降ったため
三月に走っていましたが、雪が降ったため
十三時からに来ました

テレビ電話を使って実験をしました

昨年竹田公民館に大型テレビが設置されましたが、そのテレビを使い鳥大工学部と公民館を結び「科学実験教室」を開きました。当日は子ども達や先生など約 20 名が集まり、始めての試みにみんな興味津々でした。

液体窒素を使い瞬間冷凍させた、ボール・野菜ホースなどを使い色々な実験をしました。



テレビ電話を通じて、ミニライトの作り方を習いました。



完成したミニライト



ボールもたたの氷です



野菜も簡単に粉々に。。

みささ南土曜楽校～閉校式～

みささ南土曜楽校では3月12日(土)に、閉校式とカローリングをして平成22年度最後の活動を終えました。



ねうって・ねうって～



さあどっちが勝ったかな？お昼はみんなで公民館で豚丼を食べました

子ども達と南第二老人クラブの方9名、保護者、合わせて30名が集まり楽しいひと時を過ごしました。今年1年間参加していただいた皆様ありがとうございました。

竹田地域協議会

○竹田公民館・体育館の利用の際は、事前に予約が必要です

○各施設の利用日誌の記入と戸締りをお願いします。

○利用後は清掃をし、ゴミの持帰りをお願いします

事務局勤務日 月～金曜日 9時～13時

* 都合により変更になる場合もありますのでご了承下さい

事務局員 小椋 竹田公民館 電話&FAX 44-2535

義援金へのご協力について

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により被害を受けた被災地の復興の一助として、三朝町及び三朝町社会福祉協議会では、共同で義援金箱の設置等の取組を行なっています。このたび三朝町から、当地域協議会に義援金の協力依頼があり、当協議会としては、少しでも被災地の方々の力になればと考え、取組に協力することといたしました。過日協議会より各区長さんへ取りまとめの依頼をしましたので皆様のご協力よろしくお願いします。既に様々な団体等からの義援金に協力されている方もいらっしゃると思いますので、今回の依頼は強制するものではなく、任意によるものです。なお、受付期間は4月中旬頃までとしています。

おしゃせ

6月18日の竹田地区バドミントン大会にそなえ、4月の毎週土曜日19時より練習をします。どなたでも参加出来ます。

都合により変更になる場合もありますので 事務局までお問い合わせ下さい。

